北九州市
平和のまちミュージアム
Kitakyushu City Museum of Peace

令和7年7月1日
北九州市総務市民局

報道機関各位

戦後80周年

企画展開催のお知らせ

記憶の表象（カタチ）
－継承とは何か、を問う－

【期　間】令和７年7月23日(水) ～ 令和７年10月13日(月･祝)
【会　場】北九州市平和のまちミュージアム(小倉北区城内4－10)

戦争体験者が減少の一途をたどる中、その記憶の継承がますます重要な課題とされていますが、いったい何を受け継ぎ、どのような状態になれば、それは継承されたといえるのでしょうか。

本展では、当たり前のように使われている「継承」という言葉そのものを捉え直します。

ぜひ、ご取材いただきますようよろしくお願いいたします。

見どころ

言語以外の表象による「継承」の取り組みに着目

○学生が被爆者の記憶や思いに寄り添い描いた原爆の絵
○いのちの繋がりを視覚化した被爆三世の家族写真
○八幡大空襲の体験者との対話を経て制作したインスタレーション
○生まれ育った街の戦争の痕跡・小倉陸軍造兵廠を題材にした絵

→作品を展示するだけでなく、制作に関するプロセスに焦点化

被爆者の話に耳を傾ける九州産業大学の学生 ▶

関連イベント

※詳細は添付のチラシをご覧ください。

ぜひ、ご取材ください!!

▲ 池田菜々香「原子爆弾と私」

○ **セッション「記憶をカタチにする」**
原爆の絵を描いた学生４人をパネラーに迎え、トークセッションを開催

○ 作者本人によるギャラリートーク
自身の作品を解説

○ 館長、学芸員によるギャラリートーク
企画展の解説

【問い合わせ先】
総務市民局 平和のまちミュージアム事務局
電話：０９３－５９２－９３００
担当：居藏（いぐら）（事務局長）、三角（みすみ）（企画係長）、水谷（みずたに）（学芸員）